

2013年9月25日

心理学部 臨床心理学科主催 大学で開講する公開講座
『支えるこころの科学』開催

広島国際大学心理学部臨床心理学科（学科長 岩田昇）主催により、広島キャンパスにて10月5日（土）から毎週土曜日、4週連続にわたって『支えるこころの科学』と題した公開講座を開催いたします。

「揺らぐ」こころをどのように支えるか

この講座では、人が誰しも経験する不安定なこころの「揺らぎ」について、小・中学生、青年期、子育て期、高齢期といった4つのライフサイクル場面を基に、「揺らぐ」こころをどのように理解し、支えるかを一緒に考えます。

参加費も無料となっておりますので、ご興味・ご関心がある一般の皆様積極的にご参加いただければ幸いです。

※報道各社の皆様には、事前告知の機会がありましたら取り上げていただき、また当日もぜひ取材にお越しいただきたくよろしく願いいたします。

- 開催日時：【第1回】2013年10月5日（土）15：30～17：00
【第2回】2013年10月12日（土）15：30～17：00
【第3回】2013年10月19日（土）15：30～17：00
【第4回】2013年10月26日（土）15：30～17：00
- 場 所：広島国際大学 広島キャンパス 3階300教室（〒730-0016 広島市中区幟町1-5）
- テ マ：【第1回】「小・中学生の学校適応～親の役割の再評価」（岩田昇教授）
【第2回】「青年期のこころの揺らぎ」（森本修充教授）
【第3回】「子育てを支える地域社会」（西村太志講師）
【第4回】「認知症高齢者を支える家族と地域」（鈴木亮子准教授）
- 対 象 者：一般（どなたでもお越しください。）
- 定 員：50名（事前申し込み優先）
- そ の 他：1回のみ参加も可能ですが、4回全て参加すると修了証が発行されます。

■内容に関するお問い合わせ先

広島国際大学 心理学部事務室（小田） TEL：0823-70-4851

■取材の申し込み先・本件発信部署

広島国際大学 企画課（坂井） TEL：0823-70-4922

支えるこころの科学

「揺らぐこころ」と「支えるこころ」

人は誰も、生きる中で、こころの「揺らぎ」を経験します。こころが不安定になり、本人だけではなく、周りの大切な人も悩み、苦しみます。本講座では、心理的に「揺らぎ」やすい4つのライフサイクル場面を通して、「揺らぐ」こころをどのように理解し、支えるかを考えます。

場所：広島国際大学 広島キャンパス 300 教室（広島市中区幟町 1-5）

定員：50 名（事前申し込み優先）

参加費：無料

対象者：一般（どなたでもお越しください）

この講座は1回のみ参加も可能ですが、4回全て参加すると修了証が発行されます。



第1回－10月5日（土）15:30-17:00

小・中学生の学校適応 ～親の役割の再評価
教授 岩田昇

「中1ギャップ」と言われる、中学校への移行期に経験するストレス問題を中心に、子どもたちの変化や教師・保護者・友人らの影響を考えてみます。

第2回－10月12日（土）15:30-17:00

青年期のこころの揺らぎ
教授 森本 修充

心理的な問題を抱えた思春期・青年期の子どもの、揺らぎながら懸命に生きる「こころ」をどう理解すればよいのか、臨床事例も交えながら解説します。

第3回－10月19日（土）15:30-17:00

子育てを支える地域社会
講師 西村 太志

子育ては地域社会全体での営みとして考える必要性が指摘されています。地域社会での子育て支援を、人と人との「つながり」の観点から考えます。

第4回－10月26日（土）15:30-17:00

認知症高齢者を支える家族と地域
准教授 鈴木 亮子

認知症介護は今後誰でも携わる可能性があります。認知症の方と家族のこころについても触れながら、認知症の支援について考えていきます。

お問い合わせ：広島国際大学 東広島キャンパス 心理科学部事務室

Tel：0823-70-4851 Fax：0823-70-4852

E-mail：k-oda@ofc.hirokoku-u.ac.jp

臨床心理学科ホームページ：http://www.hirokoku.jp/up/